

【プログラム】

2021年2月28日(日) ■場所/サンマリン気仙沼ホテル観洋(宮城県気仙沼市港町4-19)

第1部	震災を風化させないための語り部バス (気仙沼発着)	
	<p>【Aコース】 (9:15) 海の市駐車場 出発⇒リアス・アーク美術館見学⇒命のらせん階段⇒(11:45) 海の市 到着</p> <p>【Bコース】 (10:30) 海の市駐車場 出発⇒命のらせん階段⇒内湾地区⇒鹿折地区(第18共徳丸跡地)⇒(11:50) 海の市 到着</p>	
第2部	フォーラム開会セレモニー	13:15 ~ 13:30
	<p>●主催者代表挨拶/阿部 隆二郎(株)阿部長商店 代表取締役副社長)</p> <p>●来賓挨拶/国土交通省東北地方整備局長 梅野 修一 様 気仙沼市長 菅原 茂 様</p>	
	基調講話/川島 秀一 氏 (東北大学災害科学国際研究所 シニア研究員)	13:35 ~ 14:10
	パネルディスカッション 「次の10年の語り部」	14:15 ~ 15:45
	<p>●オープニングプレゼン「未来への志」/熊谷 樹 氏 (気仙沼向洋高等学校3年)</p> <p>●コーディネーター/後藤 一磨 氏 (南三陸復興みなさん会代表)</p> <p>●パネリスト/佐藤 敏郎 氏 (NPOカタリパドバイザー・大川伝承の会共同代表)/青木 淑子 氏 (富岡町3.11を語る会代表) 横山 純子 氏 (丸文松島汽船(株)松島復興語り部クルーズ語り部)/齊藤 賢治 氏 (大船渡津波伝承館 館長)</p>	
第3部	分科会	16:00 ~ 17:20
	<p>【ステージトーク】「あの日を未来へ遺す」~決断と判断と検証の記録~</p> <p>●インタビュー/小林 裕 氏 (一社東北みらい推進機構副理事/元NHK報道局映像センター長)</p> <p>●ゲスト/麻生川 敦 氏 (多賀城市教育長/元戸倉小学校校長) 佐藤 健一 氏 (アジア航測(株)/元気仙沼市危機管理監) 佐藤 由成 氏 (元高野会館営業部長)</p>	<p>【分科会①】次の10年を繋ぐ次世代の語り部</p> <p>●コーディネーター/雁部 那由多 氏 (東北学院大学 教養学部2年生・防災士)</p> <p>●パネリスト/菅原 定志 氏 (気仙沼市立鹿折中学校校長) 佐藤 克美 氏 (気仙沼東日本大震災遺構・伝承館館長) 久保 力也 氏 (株)Okurasu /兵庫県立舞子高等学校環境防災科卒 熊谷 樹 氏 (気仙沼向洋高等学校3年生・KSC(向洋語り部クラブ)全体リーダー)</p>
	<p>【分科会②】震災遺構・人の記憶を繋いでいくために</p> <p>●コーディネーター/原田 吉信 氏 (3.11伝承ロード推進機構事務局長)</p> <p>●パネリスト/山内 宏泰 氏 (気仙沼リアス・アーク美術館副館長) 宮本 肇 氏 (前北淡震災記念公園総支配人) 山崎 麻里子 氏 (中越防災安全推進機構アドバイザー) 佐藤 ひま里 氏 (ハレッドキッズ志津川教室・中学2年生)</p>	<p>【分科会③】「KATARIBE」(語り部)を世界へ</p> <p>●コーディネーター/白井 純 氏 (東芝国際交流財団顧問)</p> <p>●パネリスト/山内 松吾 氏 (南三陸Jr.Academy主宰/元志津川高等学校校長) 岡崎 克彦 氏 (仙台国際空港(株) 取締役営業推進部長) ゲルスタ ユリア 氏 (東北大学災害科学国際研究所助教)</p>
第4部	分科会総括報告・閉会	17:30 ~ 17:50

3月1日(月) ■エクスカッションプログラム (参加無料 ※昼食は実費となります)

① 気仙沼コース	[9:30] サンマリン気仙沼ホテル観洋発⇒鹿折地区(第18共徳丸跡地)⇒気仙沼大島大橋(徒歩)⇒野杜海(散策・トイレ休憩)⇒みちびき地蔵⇒命のらせん階段⇒[12:30 ~ 13:40] 海の市(昼食・フリータイム)⇒サンマリン気仙沼ホテル観洋⇒[14:05過ぎ] 気仙沼駅(JR大船渡線一関方面行き 気仙沼駅発[14:21])
② 南三陸コース	[8:50] サンマリン気仙沼ホテル観洋発⇒南三陸ベイサイドアリーナ(語り部スタート)⇒袖浜・志津川漁港⇒高野会館⇒戸倉地区⇒[11:30] 南三陸ホテル観洋(昼食・南三陸キラキラいくら丼他)⇒昼食解散後(①日帰り入浴②海の見える命の森散策)⇒[14:30] 出発⇒サンマリン気仙沼ホテル観洋[15:10着予定]
③ 陸前高田コース	[9:30] サンマリン気仙沼ホテル観洋発⇒長圓寺⇒[10:50] いわてTSUNAMIメモリアル(東日本大震災津波伝承館)⇒道の駅 陸前高田にて昼食タイム⇒[13:20] 出発⇒海岸山普門寺⇒サンマリン気仙沼ホテル観洋[15:00着予定]

語り部フォーラム2021参加申込書 ※会場準備の都合により、事前の参加お申込みにご協力ください。
2月18日(木) まで (会場が定員になり次第締め切りとなります)

<p>(ふりがな) 氏名</p>	<p>参加希望</p> <p>第1部～第3部 <input checked="" type="checkbox"/>を入れてください (複数可)</p> <p>第3部/ 参加するセッションを 1つ選択ください</p>	<p>第1部/語り部バス乗車 <input type="checkbox"/>Aコース(9:15～) <input type="checkbox"/>Bコース(10:30～)</p> <p><input type="checkbox"/>第2部/パネルディスカッション</p> <p>第3部/分科会 <input type="checkbox"/>ステージトーク「あの日を未来へ遺す」 <input type="checkbox"/>①次の10年を繋ぐ次世代の語り部 <input type="checkbox"/>②震災遺構・人の記憶を繋いでいくために <input type="checkbox"/>③「KATARIBE」(語り部)を世界へ</p>
<p>電話番号</p>	<p>3/1(月)エクスカッションプログラム参加希望(無料)</p> <p><input type="checkbox"/>①気仙沼コース <input type="checkbox"/>②南三陸コース <input type="checkbox"/>③陸前高田コース</p>	
<p>住所</p>	<p>2/28(日)シャトルバス 特別便(無料)</p> <p><input type="checkbox"/>①気仙沼駅発(10:40) <input type="checkbox"/>②気仙沼駅発(11:50) <input type="checkbox"/>③南三陸ホテル観洋発(10:30)</p>	
<p>所属等</p>	<p>【宿泊プランについて】 宿泊予約については直接お申込ください。 2/28(日)泊特別プラン(姉妹館3館共通) 下記の特別料金でご宿泊いただけます。※1泊朝食付き・入湯税別途 ●部屋タイプおまかせ お一人様 7,000円(税別) ●和室指定 お一人様 10,000円(税別) ※気仙沼ご宿泊の場合、夕食はお弁当の注文を承ります(2,000円税別)</p> <p>◆気仙沼ホテル観洋 ☎0226-24-1200 ◆気仙沼プラザホテル ☎0226-23-1313 ◆南三陸ホテル観洋 ☎0226-46-2442</p>	

サンマリン気仙沼ホテル観洋フォーラム事務局 TEL.0226-24-1200 FAX.0226-22-6665 Eメール:kesenuma@kanyo.co.jp

※必要事項はすべてご記入ください。※グループの皆様もお手数ですが個人毎にお申込下さいませ。(所属欄にグループ名の記載をお願い致します)
※プログラムについてはフル参加又は選択したセッションのみの参加も可能です。 ※レセプション(交流会)は今回実施致しません。